

市議会だより

第 204 号 令和 7 年 9 月 1 日



第18回 富士山百景写真コンテスト 富士山写真部門入選
「彩り」 勝亦 裕さん撮影(エリア:富士山登山道)

特 集

注目される富士市!

全国から視察を受け入れました! 2・3

報 告

令和 6 年度政務活動費の

会派別執行状況を公開します 11

音楽で市議会をもっと身近に♪

議場コンサートの演奏者を募集します!

詳細は 8 ページを御覧ください。



注目される富士市！ 全国から

視察を受け入れました！

富士市議会では、議会の取組や市の事業について、全国の自治体議会の行政視察を受け入れています。視察の際は、市内での宿泊や食事をしていただくなど、市内経済への貢献をお願いした上で、可能な限り受け入れています。

今回は、直近2年間の受入れ実績が多かった富士市新環境クリーンセンター、ユニバーサル就労推進事業、新富士駅シェアオフィス、防災アプリ「防災ふじ」、A Iオンデマンド交通の5つの取組について御紹介します！

新 環境クリーンセンター

令和2年10月に供用を開始した新環境クリーンセンターは、「安全と安心を約束する資源循環パーク」を基本理念としたごみ処理施設です。

工場棟のごみの焼却や破碎、資源回収棟のごみの受入れに加え、循環啓発棟では、楽しみながら3Rや環境を学んだり、工場棟でつくられた熱を利用したお風呂で疲れを癒したりすることができます。



▲新環境クリーンセンターの工場棟



▲フィランセ東館

ユニバーサル就労推進事業

ユニバーサル就労は、働きたくても働きづらさを抱えた全ての市民が仕事に就き、生きがい、働きがいを感じられる社会をつくる取組です。

富士市は全国で初めてユニバーサル就労の推進に関する条例を制定し、平成29年4月に施行しました。同月、富士市ユニバーサル就労支援センターがフィランセ東館1階に開設され、就労支援員が企業と就労希望者のマッチングを行い、就労に向けたオーダーメイドの支援をしています。

防災アプリ「防災ふじ」

令和5年11月に富士市がリリースしたスマートフォン用アプリ「防災ふじ」には、防災情報等の受信、ハザードマップの確認といった、防災に役立つ機能を搭載しています。

また、近年の災害では、一人で避難することが難しい避難行動要支援者が多く犠牲になっていることから、避難情報が発令された際に、避難行動要支援者（アプリ登録者）の方が周辺にいる支援者に対して、アプリ上で避難の支援要請を行える「防災ヘルプ機能」を、全国で初めて搭載しました。



新 富士駅シェアオフィス

アスティ新富士内にある新富士駅シェアオフィス「WOR X 新富士」では、富士市へ進出を考えている企業やビジネスパーソンが、新富士駅直結の施設をシェアオフィスとして活用できます。

オンライン会議ができる完全個室や、4人でミーティングができるスペース、富士ヒノキの香りを楽しみながら仕事ができるフリースペースがあります。

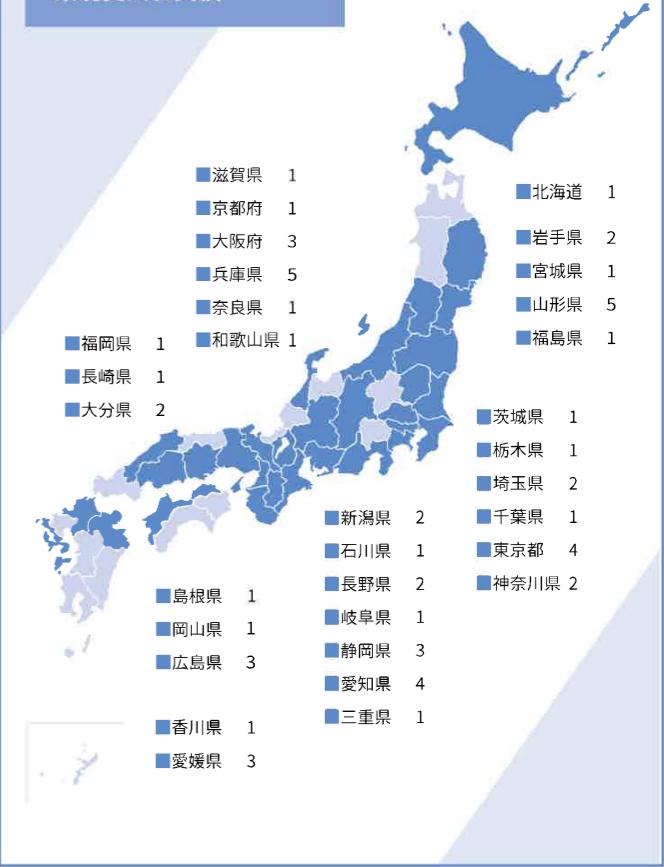
A Iオンデマンド交通

A Iオンデマンド交通「のるーとふじ」は、予約状況に応じて、A Iが適切な運行ルートを考える予約制の乗合バスです。時刻表や決まった運行ルートがないため、フレキシブルな運行が可能となっています。

現在は、伝法地区・吉原地区・富士北地区の一部で運行されています。



令和5年度・令和6年度 県別受入れ実績



6月定例会

会期内容

6月13日 本会議(開会)・委員会

◇特別委員会の中間報告・質疑 ◇議案2件(報告案)説明・質疑・討論・採決 ◇議案5件(契約案)説明・質疑・討論・採決 ◇議案4件(単行案)説明・質疑・討論・採決 ◇議案1件(単行案)説明・採決 ◇議案10件(補正予算案・条例案)説明・質疑・委員会付託 ◇陳情2件委員会付託 ◇岳南排水路管理組合議会議員補欠選挙 ◇静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙
◆議会運営委員会

17日 委員会

◆総務市民分科会・委員会 ◆産業教育分科会

18日 委員会

◆福祉保健分科会・委員会
◆建設消防分科会・委員会

20日 委員会

◆予算決算委員会

23日 委員会

◆議会運営委員会

24日 本会議

◇議案10件、陳情2件委員長報告・質疑・討論・採決
◇議案4件(人事案)説明・採決 ◇富士市議会議員の派遣について・採決 ◇一般質問

議案の審議結果

※太字は
委員会付託
議案です。

■全会一致で可決、承認、同意した議案

報告 専決処分の承認

富士市税条例の一部を改正する条例制定
富士市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定

予算 令和7年度 補正予算

富士市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
富士市病院事業会計補正予算(第1号)

条例 条例の改正

富士市職員の勤務時間、休暇等に関する条例
富士市職員の育児休業等に関する条例
富士市税条例
富士市立小規模保育事業所の設置等に関する条例
富士市ひとり親家庭等医療費助成金支給条例
富士市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例
富士市駐車場条例

契約 契約の締結

富士市原田まちづくりセンターリニューアル主体工事
令和7年度公営住宅富士見台団地C棟全面的改善事業に伴う主体工事
令和7年度新富士駅南地区土地区画整理事業田子浦往還通り線(川成島地区)街路築造ほか工事

6月定例会常任委員会の審査等

予算決算委員会

(補正予算3件)

【委員長】小池智明 【副委員長】小池義治

【委員】委員長、副委員長を除く全議員

総務市民分科会

●全小中学校で「しきみ～なふじ」を実施できるよう、基金に頼らない実施開催方法を

要望

企業版ふるさと納税基金からの繰入れにより、SDGsプロジェクトエッジ応援補助金を600万円増額し、公教育と連動したキャリア教育プログラムの実践を計画する団体への交付を通じ、市内の小中学校5校で社会体験カリキュラム「しきみ～なふじ」を実施するとのことですが、来年度以降については、市内の全ての小中学校に展開できるよう、寄附金に頼らない実施方法を検討してください。

福祉保健分科会

●国の補助金が見込めない中央病院にラピッド・ドクターカーを導入する意義は

問

三次救急医療機関ではドクターカーの導入が国の補助対象となるようですが、補助金をもらえない二次救急医療機関である中央病院でラピッド・ドクターカーを導入する意義はどのようなものですか。

答

富士保健医療圏には三次救急医療機関がなく、ラピッド・ドクターカーを所有する医療機関がないので、中央病院がラピッド・ドクターカーを導入することでより多くの市民を救うことができます。また、ドクターカーを所有する病院は救急専門医から人気があることから、今後さらに中央病院を選ぶ医師が増えると見込んでおり、医師確保の上でも大きな意義があると考えています。

※ラピッド・ドクターカーとは

医師が救急現場に向かうための自動車です。これを導入することで、救急専門医が現場で直接診察を行うことができ、治療開始時間が短縮されることで救命率の向上が見込まれます。



産業教育分科会

●今後、給食室改修中の小中学校に対し、富士川学校給食センターから給食を提供することは

問

学校給食センター施設管理事業費348万円余の増額は、給食室の改修に伴い、自校での給食提供ができない岩松北小学校に対し、富士川学校給食センターから給食を提供するため、配達コンテナ等必要な備品を購入するとのことです。今後多くの小中学校で給食室の改修が計画されているが、給食についてはどのように対応する予定ですか。

答

富士川かりがね橋が開通し、配達が容易になったため、富士川学校給食センターから岩松北小学校へ給食を提供するものです。今後、他の小中学校にも学校給食センターから給食を提供することが考えられますが、学校給食センターの施設・設備の老朽化や、市内東部の小中学校への配達は時間がかかるなどの課題があります。一方で、保護者の負担軽減などの観点から、給食室が改修中であっても、可能な限り給食の提供を継続したいと考えています。給食室の改修に伴う給食の在り方については、現在検討中であり、今後方針を示したいと考えています。



▲富士川学校給食センター

建設消防分科会

●廃止となるバス路線の直近の収支状況は

問

自主運行バス等運行事業費を665万円余額し、旧富士川町のバス路線である大北線が今年9月末に廃止となることに伴い、10月から自主運行バスの実証運行を行うとのことですが、現在の交通事業者による直近の収支はどのようになっていますか。

答

令和6年度実績では、運行経費1595万円余に対し、運行収入337万円余で、1258万円余が欠損額でした。

6月定例会常任委員会の審査等

予算決算委員会

●富士市総合体育館北里アリーナ富士へのイベント誘致の状況は

問 大規模スポーツイベント等開催支援補助金を創設し、富士総合運動公園で開催されるプロスポーツ興行等の大規模イベントを対象に、会場までのシャトルバス運行や駐車場借り上げ、警備・案内業務等に係る経費の2分の1、最大100万円を助成することですが、北里アリーナ富士の供用開始間もないこの時期の補助制度創設は、プロスポーツ興行等の誘致をさらに進めるためだと考えますが、PFI事業者との役割分担はどうなっていますか。

答 プロスポーツ興行等のイベント誘致については市と指定管理者が協力して行うものですが、今年10月以降、バスケットボールやバレー、ボールの興行が8試合予定されており、イベントの開催も決定するなど、順調に誘致できています。本補助金は、他市の類似施設との競合において北里アリーナ富士が選ばれるよう、明らかになつた課題に対応するため創設したものです。

●他市のスポーツイベントに対する補助制度の事例は

問 今回創設する補助金と同様の補助制度を持つ他自治体の事例は把握していますか。

答 静岡市では、地元を拠点とするプロスポーツチームである静岡ジェイド及びくふうハヤテベンチャーズ静岡に対し会場使用料等を補助する制度があります。また、浜松市では国際親善試合や全国規模の大会を対象とした補助金があることを確認しています。県外の自治体において、岡山県津山市では、県内に本拠地を置くプロスポーツチームを対象に興行全体に係る経費を補助しているほか、山梨県や福井県なども補助制度を設けていることを確認しております。

●有料バスをすぐに運行できない理由は

問 本年度北里アリーナ富士で開催予定の大規模なスポーツイベント等の開催時には、来場者の会場までの交通手段を確保するため無料シャトルバスを運行する予定のことですが、公共交通事業者による有料バスの運行がすぐにできないのはどのような理由からですか。

答 イベントが多く開催される土曜日、日曜日、祝日は、バスの運転士不足により特に人員確保が難しく、また、有料バスの運行には国土交通省への手續が必要となり、認可まで時間がかかることから、それらを解決しなければ有料バスを運行することは難しいため、本補助制度が必要と考えています。

予算決算委員会及び各分科会において、以上の質疑、答弁、要望を行った後、予算決算委員会として、以下の事項を当局に要望することになりました。

●大北線は周辺住民の生活を支える重要な路線であるため、バスによる公共交通を継続して運行できるよう、実証運行の中で課題を見つけるとともに、適切なダイヤや車種等を検証し、適正化を図っていくこと。

●大規模スポーツイベント等開催支援補助金については、来場者の北里アリーナ富士までの交通手段を確保する上で当面は必要な補助金だと考えるが、今後は来場者が料金を負担する有料シャトルバスの運行に向け、早急にバス会社との調整を図ること、また、今後起こり得る問題を想定しながら、改めて市、指定管理者、イベント主催者の3者で協議し、役割分担と連携体制を明確にすること、また、補助金の交付に当たっては、制度の透明性、公平性を一層高め、丁寧な運用と継続的な検証を行うこと。

反対討論

一般会計補正予算(第2号)では、北里アリーナ富士は駅から離れた立地にあり、駐車場対策や観客の輸送に多額の費用がかかることが判明したため、経費の2分の1、最大100万円を補助するとのことだが、立地の課題は当初から想定されていたにもかかわらず、北里アリーナ富士の供用開始後すぐにこのような補助金を創設することには疑問が残る。多くの方に来場してもらえる環境を整えることは理解できるものの、イベント主催者に補助金を出すことには賛同できない。よって、この議案については反対である。

以上の討論の後、一般会計補正予算(第2号)は原案どおり可決されました。

総務市民委員会

(条例3件、陳情1件)

【委員長】井出晴美 【副委員長】佐藤菊乃
【委員】川窪吉男、遠藤盛正、下田良秀、伊東美加、小池義治、新家大輔

●条例改正による市たばこ税への影響は

問 加熱式たばこの課税方式を葉たばこ等の重量や価格によって紙巻きたばこの本数に換算する方式から、重量のみで換算する方式に見直すことですが、この改正により市たばこ税の税収がどの程度増加すると見込んでいますか。

陳情

富士市総合体育館「北里アリーナ富士」に関する陳情

本年4月、総合体育館がオープンしたが、当初、想定されていたはずのバレーボール一般男子用(9人制)のラインマークやポールを立てる穴がないことが判明した。北里アリーナ富士が県内で有数のスポーツ交流施設になることを期待し、一般男子(9人制)の大会が開催可能な体育館整備を要望する。

福祉保健委員会

(条例2件、陳情1件)

【委員長】杉山 諭 【副委員長】荻田丈仁
【委員】一条義浩、太田康彦、笹川朝子、関 明美、望月 昇、小野泰正

●年度途中待機児童解消に向けた対応について

問 今回の条例改正は、年度中に発生する待機児童解消のため、新たに設置する森島小規模保育事業所を追加することですが、森島小規模保育事業所の定員19人の内訳と待機児童が多い年齢の内訳はいかがですか。

答 森島小規模保育事業所の定員は、ゼロ歳児3人、1歳児7人、2歳児9人の合計19人としています。一方、令和7年1月1日時点における本市の年度途中待機児童数は、ゼロ歳児129人、1歳児23人の合計152人であり、2歳児以上の待機児童は発生していませんでした。待機児童対策として設置する森島小規模保育事業所の定員数と実際の待機児童数の内訳に差があることは課題と捉えているため、今後の対策について現在検討しているところです。



陳情

富士市の歯科保健行政の充実を求める陳情

富士市歯科医師会は、富士市の歯科保健行政のさらなる充実を求め、以下の項目を陳情する。

- ①歯や口の健康づくり条例の策定について
- ②行政職として歯科衛生士の雇用について
- ③遺体収容所への歯牙鑑定機材の整備について

【審査結果】

①について、既に法律や指針において市の役割等が示されていることに鑑み、条例制定による施策の実効性や具体的な波及効果を考慮し、慎重に検討する必要がある。②について、歯科口腔保健計画の施策を検討する中で必要性を検討する。③について、機器の維持管理の面に課題があるため、歯科医師会と対応を協議していくとの当局説明に対し、条例制定に向けて十分に検討すること、常勤の歯科衛生士の雇用を検討すること、関係機関と協議し、歯牙鑑定機材の整備を進めるなどを要望しました。

6月定例会常任委員会の審査等

建設消防委員会

(条例2件)

【委員長】佐野智昭 【副委員長】石川浩司
【委員】小池智明、鈴木幸司、山下いづみ、笠井 浩、市川真未、萩野基行

●給水人口及び1日最大給水量が減少する理由は

問 水道事業において、事業計画の変更に合わせ、給水人口及び1日最大給水量を最新の内容に改正することですが、両指標とも改正後の値を減少させているのはどのような理由からですか。

答 今回の条例改正は、事業計画において、災害時の水源のバックアップを目的として富士北水源地及び吉永1号水源地を取水地点として追加することに伴い、認可を行う上で指標を最新の内容とするのですが、近年の人口減少の状況を踏まえ、給水人口を8150人減の22万9910人、1日最大給水量を9660立方メートル減の11万90立方メートルとするものです。

●富士駅北口工事に係る代替駐車場の周知を

問 富士駅北口の一般車乗降場が7月から使用できなくなることから、市営水戸島元町駐車場を代替利用するため、入庫から50分間の料金を無料とするとのことです。本条例の施行日は令和7年7月1日と施行までの期間が短い中、利用者や地域住民にはどのように周知していくのですか。

答 富士駅北口及び南口周辺の随所に案内看板を設置するとともに、市ウェブサイトでも情報発信し、周知を行います。

要望 利用者や地域住民以外にも広く周知する必要があると考えるため、SNSやオンラインマップの口コミ情報などを活用した周知を検討してください。また、駐車場の利用台数が増えることから、周辺の安全にも十分に配慮してください。

音楽で市議会をもっと身近に♪

「議場コンサート」の演奏者を募集します！



▲令和7年2月定例会での議場コンサートの様子

富士市議会では、市議会をより市民の皆様に開かれたものとするため、議場コンサートを企画しています。

このたび、第2回議場コンサートを、令和8年2月定例会にて開催することとなりました。

富士市議会の議場で演奏をしていただける、富士市在住・在勤の方、または富士市内で演奏活動をしている団体や、その団体に所属している個人の方を募集します。

普段は演奏することができない議場で演奏してみませんか？

皆様の御応募を、心よりお待ちしています。

募集期間：令和7年9月1日～令和7年9月30日

要件：プロ・アマなど、資格は問いません。

問合せ先：0545-55-2878(富士市議会事務局 議事調査担当)

その他：出演者に対する演奏報酬はありません。

※応募・詳細についてはこちら▶



特別委員会の中間報告等

新病院建設特別委員会

3月12日に秘密会として開催した内容のうち、公開が可能となった部分について報告します。

●患者・職員用駐車場確保の方針について

当初の計画では、新病院建設工事に伴い、現在の第1駐車場が使用できなくなるため、代替駐車場として第3駐車場に立体駐車場を建設する予定としていました。しかし、近隣の商業店舗が閉店し建物が取り壊されることになったため、その用地を駐車場として借りることができれば、立体駐車場を建設する必要がなくなり、事業費を大幅に削減

できるとともに、周辺環境への影響も抑えられることがから、当該用地の借地契約交渉を進めたいと考えています。一方で、交渉事であり、対応が流動的なため、当初予算には、これに係る借地料等は計上せず、契約の見通しが立った段階で予算化し、対応していきますとの当局説明を受け、当特別委員会としては、当局の方針を了承することに決しました。

ユニバーサル就労推進特別委員会

6月4日にユニバーサル就労の推進についてを議題として開催しました。

●テレワークを活用した

短時間就労の取組について

問 テレワークを活用した短時間就労の令和7年度事業計画では、テレワーク・短時間就労求人開拓支援事業を業務委託で実施し、市内企業に対しテレワークの導入を直接的に訴求していくことですが、どのような取組を行うのですか。

答 事業者の生産性向上と人材確保の視点から事業に取り組んでいます。KPIは2月までに企業訪問数800社としており、既に委託事業者が5月中に61社を訪問しています。引き続き企業訪問を行い、話を伺いながら状況に応じて業務分解等の支援をしていく予定で、出された求人

情報については、ユニバーサル就労支援センターへ積極的に提供していきたいと考えています。

要望 就労実現者の実績において、令和6年度は就職率が前年度比7ポイント減の39.1%となっており、その理由として、継続利用者の増加により、なかなか就労につながらないケースが増えていることを挙げています。より利用者の働きづらさに寄り添った支援を心がけていくとしていますが、生きづらさなど、働きづらさ以外の悩み事相談を他の支援団体にもつなぎ支援を受けられるようにすることも、就労支援に集中する上では有効だと考えるので、他の支援団体との連携を強化してください。

富士市立高校生との懇談会

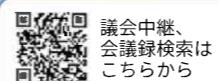
5月26日の富士市立高校生と富士市議会議員との懇談会では、生徒が考案した「看護師支援法案」や「使い捨てプラスチック廃止法案」など8法案について、与党、野党のグループに分かれて意見を交わし、今後予定されている模擬議会に向けて法案をまとめるため、議員が生徒に助言する形で進められました。

法案の論点整理に際し、議員から「法をつくる根拠として、海外の取組を調査してすることはすばらしい。様々な事業に波及する可能性もあり、説得力がある」、「自分が与党であるなら、アピールポイントとなる部分は、野党に対してどんどん提案してもいい」などの助言がありました。そのほか、フリー

トークの時間には、笑い声が聞かれるなど、和やかな雰囲気の中で、活発な意見交換が行われました。



▲市立高校生との懇談会の様子



一般質問とは、市が執り行う行政事務全般について、議員が質問を行うもので、本定例会では23人の議員が登壇しました。ここでは発言順に質問項目のみを掲載していますので、詳細につきましては富士市ウェブサイトの本会議の議会中継(録画放送)や10月末頃に発行予定の会議録を御覧ください。会議録は富士市議会ウェブサイト、図書館で御覧いただけます。

特集	6月定例会	もちづき 望月 とおる 徹	1.富士市立高校及び県立高校の再編を伴う、在り方について 2.少子化の中、保育園・幼稚園・こども園などの在り方について
		いちじょう 一条 よしひろ 義浩	1.富士市立中央病院における経営の見える化・迅速化・専門化に向けた新たな体制整備について
常任委員会の審査等	6月定例会	うえまつ 植松 みつのり 光徳	1.富士市における育児・介護離職防止対策について
		せき 閔 あけみ 明美	1.卒業式におけるはかまの着用を制限する小学校の対応について
特別委員会の中間報告等	常任委員会の審査等	こいけ 小池 よしはる 義治	1.市長が掲げる「ストップ!!少子化大作戦」という言葉への違和感 2.ウェルビーイング(幸福度)の視点を市政に生かす取組について 3.CVM(仮想的市場評価法)を用いて富士マリンプールや富士駅北口公益施設など行政支出の妥当性を検証してはどうか
		いとう 伊東 みか 美加	1.中小企業の事業承継について
一般質問一覧等	常任委員会の審査等	さの 佐野 ちあき 智昭	1.関係人口の創出・拡大に向けた戦略的な取組について
		こいけ 小池 智明	1.富士市立高校の今後の在り方検討について 2.「ストック再編」を基本とした今後の公園整備・活用・管理運営の在り方について
議会広報委員のページ	特別委員会の中間報告等	ふじた 藤田 てつや 哲哉	1.観光施策推進のための財源確保について
		おぎた 荻田 たけひと 丈仁	1.富士市に欠かせない富士市立高校の現状と今後について 2.富士市へのインターナショナルスクール誘致について
一般質問一覧等	議会広報委員のページ	やました 山下 いづみ	1.要支援認定者の入浴サービスについて 2.学校施設の柔軟な活用について
		しもだ 下田 よしひで 良秀	1.富士市における職員の生成AI活用の現状と今後について
議会広報委員のページ	一般質問一覧等	おのの 小野 やすまさ 泰正	1.富士市における災害時の要配慮者の避難について
		はせがわゆうじ 長谷川祐司	1.職場の環境改善、富士市の学校給食室等へのエアコン設置について 2.市内小中学校の体育館及び市立体育館へのエアコン設置について
議会広報委員のページ	議会広報委員のページ	かわくぼ 川窪 よしむ 吉男	1.元吉原中学校への小規模特認校制度導入について
		さとう 佐藤 きくの 菊乃	1.シニアの居場所づくりと活躍支援について 2.悪質電話対策機器購入費補助金の効果の検証と波及について
議会広報委員のページ	議会広報委員のページ	はぎの 萩野 もとゆき 基行	1.夜間中学設置について
		いでの 井出 はるみ 晴美	1.保育施設で働く方の待遇改善について
議会広報委員のページ	議会広報委員のページ	すずき 鈴木 こうじ 幸司	1.夏季巡回ラジオ体操・みんなの体操会の準備状況について 2.富士市の生活保護の実施状況について
		いしかわ 石川 こうじ 浩司	1.持続可能な公共交通の在り方と今後について
議会広報委員のページ	議会広報委員のページ	さきがわ 笹川 あさこ 朝子	1.国民健康保険加入者全員に資格確認書を発行することについて 2.公共施設のトイレの洋式化について
		ふくなか 福永 むねと 意人	1.富士市ブランドメッセージの効果について 2.野田山健康緑地公園富士川キャンプ場の利用促進について 3.「ゴジラ対ヘドラー」の55周年記念事業を行ってはどうか
議会広報委員のページ	議会広報委員のページ	いちかわ 市川 まみ 真未	1.富士市総合計画について 2.ごみ収集の課題と今後について

特集

6月定例会

常任委員会の審査等

特別委員会の中間報告等

一般質問一覧等

議会広報委員のページ

特集

6月定例会

常任委員会の審査等

特別委員会の中間報告等

一般質問一覧等

議会広報委員のページ

政務活動費の会派別執行状況

政務活動費は、議会における会派(所属する議員が2人以下の場合を含む)に対して交付するものです。ここでは、会派から提出された収支報告書をもとに執行状況を公表します。
※会派とは…基本的に政策が一致する議員3人以上で結成された同志の集合体

(単位:円)

会派名	収入の部 政務活動費(A)	支出の部							残余額(A-B)	執行率(B/A)	預金利子
		資料作成費	資料購入費	会議費	事務費	調査旅費	要請・陳情活動費	その他経費			
リスペクトふじ(6人)	2,304,000	175,837	19,800	800,910	90,018	683,100	0	32,753	1,802,418	501,582	78.2%
心政富士(5人)	1,920,000	70,895	152,460	111,140	70,666	632,140	0	14,580	1,051,881	868,119	54.8%
凜の会・公明党(4人)	1,536,000	31,088	0	58,782	51,398	351,340	0	10,692	503,300	1,032,700	32.8%
民主ふじ(4人)	1,536,000	58,209	189,851	231,236	75,921	672,061	0	32,405	1,259,683	276,317	82.0%
草の根ふじ(4人)	1,536,000	47,740	171,743	463,140	128,158	635,919	0	18,323	1,465,023	70,977	95.4%
真政会(4人)	1,536,000	90,478	72,706	303,498	91,106	895,660	0	18,468	1,471,916	64,084	95.8%
ミラクル富士(1人)	384,000	4,470	3,938	366,972	18,393	12,220	0	0	405,993	0	100.0%
未来の会(1人)	384,000	12,421	134,200	76,532	26,715	99,660	0	2,500	352,028	31,972	91.7%
日本共産党議員(1人)	384,000	9,773	91,002	90,942	15,461	88,840	0	0	296,018	87,982	77.1%
輝き(1人)	384,000	9,861	0	33,822	25,761	14,140	0	6,408	89,992	294,008	23.4%
未来富士(1人)	384,000	30,713	11,330	742	16,750	12,220	0	0	71,755	312,245	18.7%
合計	12,288,000	541,485	847,030	2,537,716	610,347	4,097,300	0	136,129	8,770,007	3,539,986	71.4%
											2,217

※交付金を上回った支出分については、自己負担をしています。

※各会派の人数は令和7年3月1日現在の人数を記載しています。

政務活動費、各会派の
収支報告書等の検索は
こちらから



新しい議会モニターを選任しました

議会モニターとは、議会活動改善のため、会議を傍聴していただき、意見を伺う制度です。任期は2年で新たに10人を選任しました。

多様な意見を伺うため、団体推薦から3人、一般公募から7人を選任し、5月22日に委嘱状を交付しました。



▲富士市議会モニターの説明会の様子



Vol. 29

開成中学校・高等学校創立者 富士市出身の偉人 佐野 鼎

かなえ

(担当:萩野基行、川窪吉男)



▲新富士駅の顕彰碑

佐野鼎は、駿河国富士郡水戸島村（現在の富士市水戸島）に生まれ、幕末から明治初期にかけて活躍しました。幕末には、いち早くアメリカやヨーロッパを訪問し、教育の必要性を見いだし、官位を捨て教育に人生をささげました。

特に英語教育の基礎を築いた先駆者の一人とされ、進学校として知られる開成中学校・高等学校の前身となった「共立学校」を明治3年に創立しました。

これらの功績を称え、令和3年には、新富士駅富士山口を出た西側に佐野鼎の顕彰碑が建立されました。

また、令和4年には、開成中学校の1年生25人が修学旅行で富士市を訪れ、富士山かぐや姫ミュージアムや雁堤、賓相寺や新富士駅の顕彰碑など、本市の史跡や佐野鼎ゆかりの地を見学しました。

新富士駅を訪れた際には、ぜひ顕彰碑を御覧になってみてください。

▲文久2(1862)年パリで撮影
(東京大学史料編纂所所蔵)

議会にひと言

今回は、一般社団法人松野地区まちづくり協議会会长の高田貢さんについてお聞きしました。

(インタビュー:石川浩司)



松野地区まちづくり協議会は、令和4年度から須津地区とともに地区まちづくりセンターの指定管理者として活動を開始し、松野地区をよりよくするため、日々励んでいます。

本年4月より高齢者や運転免許証返納者の足となるべく、地区的自主運行事業「松野そよ風」を、他地区に先駆けて運行することとなりました。

今般、地域住民の足である民間バス路線が廃止となることが決定し、地域住民が自らの交通手段として公共交通を運営することも考える必要があります。

地域の課題は地域で解決できるよう、今後も努めてまいりますが、担い手不足の問題も含め課題は山積みです。富士市議会の皆様には、課題解決に向けた議論への積極的な参加と御支援をお願いいたします。

編 集 後 記 今回の特集では、これまでに富士市議会が受け入れた他市議会等の視察について紹介しました。市外の方が富士市のどこに魅力を感じているか分かります。また、議場コンサートでの演奏者募集の記事を載せました。今年の2月定例会で好評だった議場コンサートですが、今後も定期的に開催したいと考えていますので、興味がある方は8ページを御覧ください。今後も分かりやすく魅力的な議会だよりを発信できるよう努めてまいります。どうぞお楽しみに！ (佐藤菊乃)



Vol. 9
議会
Q&A

議会報告会って
何ですか？

(担当:新家大輔)

A. 議会基本条例に基づき市民の皆様と議員が直接意見を交わし、市政や議会活動への理解を深めることを目的に、毎年11月頃に開催しています。

議会報告会では、議員が議会の活動内容や市の政策に関する報告を行った後、市民と議員で幾つかグループをつくり、意見交換をします。この場で出された御意見は、取りまとめた後に市長へ提出しています。今後の市政運営や議会活動の参考となる大切な資料となります。

議会報告会への参加には事前の申し込みが必要で、会場に加え、オンラインでの参加も可能です。

市民と議員が直接対話できる議会報告会は、皆様の意見を政策に反映させる貴重な機会となっています。富士市をよりよいまちにするために、ぜひ多くの市民の皆様に参加していただければと思います。

次回定例会予告

9月定例会は9月9日から10月10日まで開催され、決算審査等が行われる予定です。

発行
富士市議会
編集
議会広報委員会
静岡県富士市永田町1丁目100番地
☎0545(55)2878(直通)
ウェブサイト
[富士市議会](#) 検索